

富山県の上市川と神通川で採集されたトラフグの記録

稲村 修・不破光大（魚津水族館）

Record of *Takifugu rubripes* collected in the Kamiichi-gawa river and the Zinzu-gawa river in Toayma prefecure

Osamu INAMURA Mitsuhiko FUWA
Uozu Aquarium

はじめに

トラフグ *Takifugu rubripes* はフグ科に属し，北海道室蘭以南の太平洋岸，日本海西部，東シナ海，黄海分布し，水深 200m 以浅に生息する（松浦，1997）．幼魚は内湾の砂泥底で過ごし，孵化してから満 1 年を過ぎると外海に移動することが知られている（松浦，1997）．富山湾では 4～6 月に定置網で漁獲されるが（富山県水産試験場，1991），富山県を流れる河川では捕獲の記録がない．今回，上市川と神通川の河口付近の下流部で，トラフグの若魚が 1 個体ずつ採集されたので報告する．



採集日：2016 年 1 月 3 日

採集場所：富山市草島 神通川

採集方法：釣り（ルアー釣り）

全長：20 cm

採集者：稲村 修

捕獲された個体



採集日：2015 年 9 月 29 日

採集場所：滑川市魚躬 上市川

採集方法：釣り（エサ釣り）

全長：15 cm

採集者：稲村 修

まとめ

富山湾では 15 種のフグ科魚類が報告されているが，富山県の河川におけるフグ科魚類の記録はクサフグのみである（田中，1993）．これまで，富山県内の河川においてトラフグは未確認であり，富山県の河川における本種の確認は今回が初記録となる．

富山県でトラフグの養殖，放流を行っている堀岡漁業協同組合生産管理の坂東貴裕氏によると，富山湾では 8～9 年程前から毎年富山新港沖でトラフグ種苗（全長 6～10 cm）の放流を行っており，多いときで 1,000 尾放流されている．また，石川県では能登島栽培漁業センターが 2007 年に

10,000尾, 2009年に60,000尾もの種苗放流を行っている。今回, 両河川で採集された個体が放流されたものか天然の個体であるかは不明であるが, 富山県の河川に出現する周縁魚の記録として貴重な資料といえる。

謝辞

トラフグの放流に関する情報をご提供いただいた堀岡養殖漁業協同組合生産管理の坂東貴裕氏に厚くお礼申し上げます。

引用文献

- 松浦啓一. 1997. トラフグ. 山溪カラー名鑑日本の海水魚 編・監修, 岡村収・尼岡邦夫. 日本の海水魚. 株式会社山と溪谷社.
- 田中 晋. 1993. とやまの川と湖の魚たち. pp. 292. シー・エー・ピー
- 富山県水産試験場. 1991. トラフグ. 富山のさかな. pp. 51. 発行, 富山県水産試験場.

魚津水族博物館年報 第26号
ANNUAL REPORT OF UOZU AQUARIUM No. 26

2017年3月発行

編集・発行/魚津水族博物館
〒937-0857 魚津市三ヶ1390
TEL (0765) 24-4100
FAX (0765) 24-4128

印刷/新誠堂
〒937-0066 魚津市北鬼江1-2-27
TEL (0765) 22-4014
FAX (0765) 22-4005